



『初夏鳥海山』

千葉克介写真展

— 自然の息吹 —

令和8年

7月1日(水) — 9月23日(水)

休館日 / 毎週月曜日 ※7月20日, 9月21日は開館

開館時間 / 午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

料金 / 大人500円 小人300円 ※仙北市民は無料



仙北市立角館町平福記念美術館

〒014-0334 秋田県仙北市角館町表町上丁4-4
TEL.0187-54-3888 FAX.0187-54-3890



『武家門の枝垂桜』

千葉克介写真展

— 自然の息吹 —

ごあいさつ

仙北市角館に生まれ、生涯を通じて「みちのく」の原風景を撮り続けた写真家千葉克介（1946-2025）街が桜色に弾ける「桜まつり」や活気あふれる「お祭り」のポスター、春の訪れを告げる「かたくりの花」。氏が捉えた数々の写真は、仙北市の魅力为全国へと届け、地域の観光振興に多大なる貢献を果たしてきました。そしてマタギの精神世界から白神のブナ林、四季が織りなす武家屋敷の情景まで氏がレンズ越しに見つめたのは、厳しい自然と共にある人々の暮らしと尊い命の輝きでした。

2025年1月の旅立ちから早1年半。本展では、数多くの著書や国内外での個展を通じて評価された珠玉の作品群と、氏が愛用したカメラなどの遺品を併せて展示いたします。郷土を愛し、自然への畏敬の念を刻み続けた氏の「至福の記録」を辿る軌跡。その静かなる息吹を、ぜひ会場でご体感ください。

2026 夏 平福記念美術館

仙北市立角館町平福記念美術館

〒014-0334 秋田県仙北市角館町表町上丁4-4
TEL. 0187-54-3888 FAX. 0187-54-3890



プロフィール

千葉克介 / Katsusuke Chiba

1946 秋田県仙北市角館町生まれ

1970 東北を中心に写真活動を始める

1988 黎明舎設立 以降

ポスター・カレンダー・書籍・雑誌などに写真提供

世界環境写真家協会会員

2000 全国観光ポスター展 銀賞受賞

2025 1月30日 78歳にて没

著書

1979 「消えゆく山人の記録マタギ」共著
翠楊社刊

1982 「榊細工」角館町伝承館刊

1986 「枝垂桜のまち角館」桜楓社刊

1989 「みちのく四季彩」ぎょうせい刊

1993 「十和田」旅行読売出版社刊

(全国学校図書館協議会選定図書)

1993 「北の彩り・秋田」カッパンプラン刊

1995 「北の息吹」パウハウス刊

1995 「千年ブナの記憶」七賢出版刊

2000 「祭り・角館」黎明舎刊

2007 「北の彩り・秋田パート3」黎明舎刊

2019 「消えた山人 昭和の伝統マタギ」農山漁村文化協会

他著書多数

写真展

1984 「十和田八幡平国立公園」ドイフォトプラザ

1990～2000 「八甲田 奥入瀬 八甲田 おいらせ渓流観光センター

1993 「北の彩り～秋田」朝日新聞東京本社 他

1998 「十和田 奥入瀬 八甲田」名古屋 松坂屋

2002 野外大写真展 秋田県仙北市角館町 西宮家

2003 デンマークにて写真展「Sunlight Through the Leaves」

2003 デンマーク帰国展 角館町平福記念美術館

2003 「北の彩り」東京 ペンタックスフォーラム

2003 「世界遺産 白神山地ブナ林を撮る」神戸・RCNキューブ 山の小美術館

2004 「千葉克介写真展」秋田市アトリオン

邦楽と写真のコラボレーション

「四季の語り」同時開催

2005 「水輪廻」写真展 美郷町学友館

2006 「千葉克介 写真展」秋田市アトリオン

2011 「写真といけばなのコラボレーション」秋田市アトリオン

2013 「北の彩り2013」湯上市ブルーホール

2013 「北の彩り2013」プレ国民文化祭 仙北市角館町

2019 「Landscape Japan 『春夏秋冬』韓国 ソウル

他展示多数

